

NPO 法人竹の学校 第 14 回通常総会 議事録

書記 澤田石 祥子

開催日時:令和 3 年 7 月 17 日(土) 午前 10 時 00 分~11 時 00 分

開催場所:竹の学校管理 長法寺 A 竹林集会場

出席者氏名(以後、氏名の敬称を省略します):

荒木 信輔、稲岡 喜美子、稲岡 利春、大西 栄子、梶原 正嗣、窪田 征明、
小林 幸一、小椋 耕治、澤田石 祥子、世良田 芳弘、高橋 悦夫、高橋 治女、
谷口 攝也、田中 陽一、田中 三津子、塚崎 正正、中井 さとみ、中矢 琴枝、
西原 常夫、野本 鈿司、原 道子、村山 享

以上 22 名

委任者氏名:

東 英男、市葉 正八、小林 千代子、佐々木 衛、竹内 優夫、辻井 弘次、
西角 摩紀、

以上 7 名

総会次第

1. 開会の言葉 (司会 小林 幸一)

第 14 回通常総会を開催する。

2. 理事長挨拶 (理事長 稲岡 利春)

昨年が続いて、第 14 回総会も新型コロナウイルス感染拡大対策の 3 密を避けるため集会場での野外総会になりました。

NPO 法人設立から 14 年が経過、高齢化が進み世代交代していかなければなりませんので、作業の伝承に協力をお願いします。

軽トラックと運搬車 3 台の老朽化が進んでいるので投資が必要です。

タケノコの収穫量は裏年でも会員頒布量には十分余裕がありました。

A 竹林が 1,000kg、明神前竹林が 950kg、会員頒布 600kg、エコツアー等が 350kg、残りが会員分配で 1,000kg でした。A 竹林の収穫量の減少の検討が必要です。

3. 議長選出 (司会 小林 幸一)

司会者により議長に理事長が選出され承認された。

4. 議事録署名人および書記の選出 (議長 稲岡 利春)

議長により議事録署名人に野本 鈿司および高橋 悦夫の 2 名、書記に澤田石 祥子が選出され承認された。

5. 開会宣言・総会成立報告 (理事長 稲岡 利春)

会員総数 30 名のうち有効数 29 名(出席者 22 名、委任者 7 名)

定款第 5 章第 27 条(定足数)の規定により本総会が成立することが宣言され議事に入った。

6. 審議事項(議案の決議)(議長 稲岡 利春)

1) 第一号議案 令和2年度事業報告および決算報告について

事業報告(理事長 稲岡 利春)

添付資料(令和2年度事業報告書)に基づいて報告された。

A 竹林から遠く車で移動するが駐車場等の問題で、金ヶ原竹林を返却した。

決算報告(会計 中井 さとみ)

添付資料(令和2年度活動計算書、財産目録)に基づいて報告された。

監査報告(監事 高橋 悦夫)

令和2年度決算に関する収支報告、貸借対照表、財産目録および関係諸帳票、書類等監査実施の結果、適正であると認められた。

以上の報告により、第一号議案は拍手による満場一致で承認可決された。

2) 第二号議案 令和3年度事業計画ならびに収支予算について

事業計画(理事長 稲岡 利春)

添付資料(令和3年度事業計画案)に基づいて報告された。

新たに明神前竹林の隣の寂照院竹林を管理、本年は伐採と竹垣整備予定。

収支予算(会計 中井 さとみ)

添付資料(令和3年度活動予算書)に基づいて報告された。

軽トラックと運搬車3台の老朽化に備えて毎年約15万円(別枠)使用予定。

以上の報告により、第二号議案は拍手による満場一致で承認可決された。

7. その他

理事の世代交代のため、理事の欠員1名の追加を画策したが立候補なく、やむを得ず来年は理事の改選年であり、久しぶりに全員投票による選挙をすることを予告した。

作業責任者については作業の伝承を織り込んだ添付資料通り決定された。

8. 閉会宣言(司会 小林 幸一)

以上をもって全議案の審議を終了、本日の第14回通常総会を閉会する。

以上